日清食品カップ 秋田県小学生陸上競技交流大会
兼　令和８年度秋田県少年少女陸上競技大会　要項

１　主　　催　　(一財)秋田陸上競技協会

２　後　　援　　公益財団法人日本陸上競技連盟、公益財団法人 安藤スポーツ･食文化振興財団、秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、秋田魁新報社

３　協　　賛　　日清食品ホールディングス株式会社

４　会　　場　　秋田県立中央公園県営陸上競技場

５　期　　日　　令和８年９月１３日（日）

・　８：４５　　引率者打ち合わせ
・　９：１０　　競技役員打ち合わせ
・　９：５０　　開始式
・１０：００　　競技開始
・１５：００　　競技終了（予定）

６　競技種目

(男子）・４年１００ｍ　・５年生１００ｍ　・６年生１００ｍ　・１０００ｍ
・コンバインドＡ（８０ｍハードル、走高跳）
・コンバインドＢ（走幅跳、ジャベリックボール投）
(女子）・４年１００ｍ　・５年生１００ｍ　・６年生１００ｍ　・８００ｍ
・コンバインドＡ（８０ｍハードル、走高跳）
・コンバインドＢ（走幅跳、ジャベリックボール投）
(男女混合）　・４×１００ｍリレー
※４年１００ｍ以外は、５年生及び６年生の種目。

７　参加資格
(1) 参加者は小学校４、５、６年生の年齢に該当する児童であること。ただし、４年生は１００ｍのみとし、リレーのエントリー及び出場もできない。
小学４年生：2016 年４月２日～ 2017 年４月１日の間に生まれた者
小学５年生：2015 年４月２日～ 2016 年４月１日の間に生まれた者
小学６年生：2014 年４月２日～ 2015 年４月１日の間に生まれた者
(2) 参加者は郡市の予選会を経て、郡市陸上競技協会長の推薦を得たリレーチーム、個人とし、保護者の同意を得た児童とする。
※１人１郡市のみの予選会出場とし､同一人が複数郡市への予選会に出場することはできない。
(3) 2026 年度日本陸上競技連盟へ登録した選手であること。
※４年 100m と 1000 ｍと 800 ｍは登録しなくてもよい。登録は地区予選後で構わない。詳細は別途連絡。

８　参加制限
(1) 郡市ごとの参加枠はコンバインド種目は最大４名、他種目は最大６名（リレーは６チーム）とする。
(2) 同一人が複数種目に出場することはできない。(リレーも１種目とする。)
(3) 男女混合リレーは、１チーム男女各２～３人、計４～６人の編成とする。出場選手は、男女各２人とし、走順は自由とする。
(4) リレー種目で決勝進出の場合、原則予選のメンバーを替えることはできない。ただし、走順を替えることはできる。

9　競技規則　　本大会は 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則と、本大会要項ならびに申し合わせ事項によって実施する。ただし、児童の年齢を考慮した教育的な配慮も行う。

10　競技方法

(1) ４年１００ｍ、１０００ｍ、８００ｍ以外のスタートはクラウチングスタート（スターティングブロックは使用しなくてもよい）とし、スタンディングスタートは認めない。スタートで同じ競技者が２回不正スタートをした時に、その競技者を失格とする。

(2) タイムレースでは、同記録の場合に写真判定主任が写真を拡大し、より細かく判定して決勝進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。

(3) リレー種目においては、原則としてそのチームで同一のユニフォームを着用する。

(4) リレー種目のマーカー使用は１カ所とし、マーカーは各校で用意する。使用したマーカーはそのチームで処理する。

(5) リレー種目の補欠の選手を対象として、男女別に１００ｍ友情レースを実施する（出場者を大会当日確認した後、番組編成を行う）。

(6) コンバインド種目は、別に定める得点により順位を決定する（日本陸連 HP 参照）。得点が同じ選手は同順位とする。

(7) コンバインドＡについて

① ８０ｍハードルは男女とも以下の規格で実施する。

スタートから第1ハードルまで	高　さ	インターバル	台　数	最終ハードルからフィニッシュまで
１３ｍ	70cm	７ｍ	９台	１１ｍ

② 走高跳のバーの上げ方

男子　1m ～（5cm）1m25　1m28　1m31 以上 3cm ずつあげる。

女子　1m ～（5cm）1m15　1m18　1m21 以上 3cm ずつ上げる。

③ 走高跳は、マットへの着地は足裏からとし、背や腰からの着地は無効試技とする。

④ 走高跳は、２回続けて失敗すれば試技を終了とする。

(8) コンバインドＢについて

① ジャベリックボール投は、男女とも以下の内容で実施する。

使用球	競技場所	投てき角度	助走距離
ジャベボール	ヤリ投げピット	ヤリ投げと同じ	１５ｍ以内

試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることとする。

② 走幅跳とジャベリックボール投は、それぞれ２回の試技とする。

(9) 靴底の厚さの測定は行わない。

11　表　　彰　　各種目の３位までにメダル、８位までの入賞者に賞状を授与する。（友情１００ｍを除く。）

12　全国大会への出場資格

(1) 男女各５年１００ｍ、６年１００ｍ、コンバインドＡ、コンバインドＢの１位と、男女混合４×１００ｍリレーの１位を全国小学生交流大会の秋田県代表とする。リレーのメンバーは交代できない。

※　全国大会は１１月２１日（土）～２３日（月）国立競技場で開催する。
競技は１１月２２日（日）。

(2) コンバインド種目において１位選手が２人以上いた場合の全国大会選考方法は、後日定める注意事項で確認すること。

(3) 辞退者等による代わりの選手の選考は、主催者で判断し決定する。

(4) 大会終了後、全国大会についての打合せ会を実施するので、選手の指導者または保護者は必ず出席すること。また、選手は大会前に行われる事前練習会に参加すること。

13　参 加 料　　一人２０００円とする。（大会が中止になった場合、その時期によっては返金ができない場合がある。）

14　参加申込

(1) 所属団体ごとに、各郡市陸上競技協会が指定した申込書、大会出場承諾書、参加料を郡市陸上競技協会へ提出する。

(2) 郡市陸上競技協会は、必要書類を取りまとめ秋田陸協普及委員長宛に８月７日（金）必着で送付する。また、参加料を一括して秋田陸協のゆうちょ銀行口座に振り込む。

※振込先　ゆうちょ銀行　「振替口座」０２５６０－０－３８２８
加入者名　「秋田陸上競技協会」

(3) 大会出場承諾書は、郡市の代表が事前に郵送か大会当日に持参し、本部に提出する。

15　個人情報の取り扱いについて

(1) 個人情報の取得と使用について
本大会主催者は、個人情報保護に関する法律および関連法令等を遵守して個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

(2) 映像・動画・画像の撮影と使用について
本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。

(3) 競技者の保護者の同意について
2025 年 10 月 22 日に日本陸連が定めた「選手写真の撮影と取扱いに関わる方針」に基づき、申込時に以下の方針に同意することを必須といたします。
＜撮影した写真の取り扱いに関する方針＞
●性的目的等で悪用されないように写真を使用します。
✓競技者の顔や身体の一部が強調されている写真、個人が特定されるおそれのある写真（競技者の顔と賞状の名前が合わせて写っているなど）は使用しません。
✓必要に応じて、匿名化のための加工を行います。

16　撮影に関して

(1) 本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた関係者を除き、観客席以外からの撮影は、いかなる機材による撮影であっても禁止する。参加チーム及び参加校の関係者が競技場内で撮影希望の場合は、９月４日までに以下のアドレスに、「チーム名または学校名・撮影目的・撮影者・連絡先電話番号」をメールで申請し、本大会主催者が許可した場合にのみ撮影を認める。　メールアドレス　fukyu.akitariku@gmail.com：秋田陸協普及委員長あて

(2) 観客席からの撮影は、スマートフォン、タブレット端末を使用した撮影のみ可能とし、それ以外の機材（一眼レフカメラ等）による撮影は禁止する。また、観客席内に観覧禁止エリア・撮影禁止エリアを設定するので、後日秋田陸上競技協会のホームページに掲載する注意事項で確認すること。

(3) 観客のみならず、大会関係者（選手、指導者・コーチ、保護者、引率の教員、大会運営の関係者等を含む）による撮影についても、本方針の対象とする。

17　そ の 他

(1) アスリートビブス（ナンバーカード）は主催者で用意し、プログラムと一緒に競技場内の受付で配付する。大会前日 13:00~14:00 か大会当日 7:30~8:30 で必ずチーム単位で受付を済ますこと。尚、プログラムは参加各チームに１部、参加選手全員に１部を配付する。

(2) 競技中に事故が発生した場合、主催者は応急処置のみ行うので、以後の対応は引率者が実施する。（所属団体ごとにスポーツ安全保険等に加入することが望ましい。）

(3) 県営陸上競技場での練習に関しては、前日の午後（13:00 ～ 16:00）と当日朝（8:30 ～ 9:45）のみ開放する。ただし、前日の走り高跳びの練習は、雨天時の場合マットを使用した練習はできない。また、補助競技場は当日（9:00 ～ 14:30）開放する。

(4) 大会の競技日程、注意事項などは、秋田陸上競技協会のホームページに掲載する。参加選手と保護者、関係者は事前に必ず確認しておくこと。